

# 川内原発 再稼働へ



発行所 秋田魁新報社  
秋田市山王臨海町1番1号  
〒010-8601  
©秋田魁新報社 2014年

# 号外

購読申し込み  
0120-13-1231  
ホームページ  
www.sakigake.jp  
携帯サイト  
m.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」朝刊、当社ホームページをご覧ください。

# 鹿児島県知事が同意

鹿児島県の伊藤祐一郎知事は7日、九州電力川内原発1、2号機(薩摩川内市)

の再稼働について「やむを得ないと判断した」として同意を表明した。事実上、

再稼働が確実になった。原子力規制委員会の審査などが残っており、再稼働は年明け以降の見通し。

宮沢洋一経済産業相が3日に鹿児島県を訪れ、伊藤知事に再稼働への理解を求めていた。立地自治体の薩摩川内市も同意しており、7日の県議会の同意を経て知事も判断した。

2011年3月の東京電力福島第1原発事故を教訓にした新規制基準の施行後、初の再稼働になる。

10月に鹿児島県内で開かれた計6回の住民説明会では、安全性や防災などへの不安を示す意見が相次いだ。同意手続きが進められていた。



記者会見で川内原発の再稼働に同意を表明する、鹿児島県の伊藤祐一郎知事。7日午後2時29分、鹿児島県庁

規制委が新基準への適合を認めており、安倍晋三首相は「適合を認めた原発は再稼働を進めていく」と発言。地元同意が焦点になっていた。

10月に鹿児島県内で開かれた計6回の住民説明会では、安全性や防災などへの不安を示す意見が相次いだ。同意手続きが進められていた。